

第50回衆議院議員総選挙における広報啓発について

1 広報啓発に係る基本方針

- ◇ 選挙期日・投票時間等の選挙情報の周知を図る。
- ◇ 期日前投票制度、小選挙区の区割り改定、小選挙区・比例代表・国民審査の3種類の投票方法等の選挙制度の周知を図り、活用に結びつくよう情報提供を行う。
- ◇ 県民の選挙への関心を喚起し、積極的な投票を促進する。特に、投票率の低い若年層に対し、重点的な啓発活動を展開し、投票率向上を図る。

2 広報啓発の概要

- ◇ キャッチコピー：「はじめの一票 それは未来へのスタートライン」

【県選管の主な取組】

事業の種類	事業計画
選挙啓発イベント	○キックオフイベントの実施 10月16日（水）午前9時30分 県庁1Fピロティ （雨天時は県庁1Fロビー） ○街頭啓発の実施 県内の6箇所において該当啓発を実施
若年層を対象にした啓発活動	○県内大学との連携（山口県立大学等） ○選挙啓発アンバサダーによる取組（次頁参照）
若年層を対象にしたインターネット広告等の掲出	○若年層の接触率が高いWeb・SNS等への効果的な広告掲出（次頁参照）
各種媒体による情報発信	○テレビスポットCM 放送局：山口放送、山口朝日放送 放送期間：10月15日（火）～10月27日（日） ○X（旧Twitter）、Instagramでの情報発信
Webサイト及び携帯サイトの設置	○特設サイト（スマートフォン対応）の設置 各種選挙情報（投票日、期日前投票所一覧、選挙速報等）を掲載
選挙啓発資材等の作製・配布	○ノベルティグッズ（ポケットティッシュ、しおり、ペーパーファイル）、ポスター、のぼり、チラシの配布
チャットボットサイトの設置	○若者が気軽に選挙に関する疑問・質問を問い合わせできるシステムを特設サイトに設置
屋外広報看板の設置	○県庁正門横堀端に設置
太陽光インフォメーション	○県内2箇所の電光掲示板による啓発
巡回啓発	○通送車へのマグネットシート貼付

◆主に若年層を対象とした取組

- 山口県周南市在住の高校生タレントで、今年 18 歳となった「村谷はるな」さんを、選挙啓発アンバサダーに起用し、若年層の注目を高めていく。
- 若年層の投票率向上に向け、若年層の接触率が高いWebやSNSを中心とした広告を展開する。

《「村谷はるな」さんの選挙啓発アンバサダー活動》

- ・キックオフイベントへの参加
- ・街頭啓発への参加
 - アトラス萩（萩市） 10月20日（日）10：00～11：30頃
 - ゆめタウン（山口市）10月20日（日）14：00～15：30頃
- ・SNSによる情報発信 等

《Web・SNS広告等》

- ・Instagram 広告【新規】
- ・FamilyMartVision 広告【新規】
- ・民放キャッチアップサービス（Tver）広告
- ・Yahoo! 広告
- ・YouTube 広告

【地方事務局の主な取組】

公的機関等への広報啓発	○職員数が概ね 50 人以上の公的機関等(国・県の出先機関、金融機関、病院、農協、漁協等)に対し、啓発（ポスター掲出等）と便宜供与の依頼。
懸垂幕・横断幕掲出	○総合庁舎、横断歩道橋等への掲出。
巡回啓発	○広報車へのマグネットシート貼付。管内巡回啓発。

【市町の主な取組】

企業等への広報啓発	○従業員が概ね 100 人以上の企業に対し、啓発（ポスター掲出等）と便宜供与の依頼。
懸垂幕・横断幕掲出	○市庁舎、役場庁舎等への掲出。
巡回啓発	○広報車による管内巡回啓発。
その他	○広報紙誌による広報。